



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

私は今回この学習を経て、戦争のおそろしさを改めて痛感しました。社会の授業でこの原爆の話が出てきた時、とても心苦しくなりました。でも心のどこかでは、人事のように思えてしまう部分もあり、今回のように深く考えるということにはしていませんでした。改めて戦争について考え、被災者の声を聞き、もし自分がそこにいたらと思うと、本当にありえない話です。何も悪いことをしていない。幸せに生きることを望んでいた人々。たったそれだけの願いも、戦争によってこわされてしまっ、たという悲しい過去。私はその過去にふれることもなければ、ふれたいともありません。でも、この戦争の苦しい思いを残していくことはとても大切なだと思います。二度とくり返してはいけないものということのを頭に入れて語りついでいき、この先、「戦争」というものがおこらない世の中になっていくことを、私は願っています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/1

私はふつうに教科書で短くまとめられている話をくわしく知ることになってきて行ったです。原爆が太陽よりも熱かったということにおどろきました。実際に体験してないから分からないけど、私たちが話を聞いただけでも原爆のこわさがものすごく伝わってきたのに、実際に原爆を体験した人は私たちの何十倍もこわい思いをしたんだなと思いました。そう考えると原爆はたいていの人を苦しめてたいていの人をこわい思いにさせたものということが分かりました。展示されている人形でも被爆した方のうらみげな様子も伝わったのにこれでもきれいな顔をするという事でもひどい状態だったということが分かりました。他にも教科書ではくわしくのっていないことをたくさん知れてとてもいい勉強になりました。お忙しい中入会してきて私たちに原爆について教えてくれたありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生 おいそがしい中授業してくださり、ありがとうございます。
今回はとても生々しいエピソードを聞き、原爆の
こわさを知ることができました。他の都市も候補にあか
らしていることや原爆の名前が「リトルボニー」だったことなど..
たくさん知識も得れました。

私の祖父は長崎の出身です。ですから、祖父の母が
被爆者にあたります。その影響で昔祖父と長崎に
旅行に出かけました。そこで資料館や平和公園
をたずね歩いたのですが、やはり漠然とした恐怖た
いで、どうしても実感が湧きませんでした。

そして、今回の授業をうけて、長崎旅行での資料館
のことを思い出しました。こんなに生易いものではないと
も言われているが、やはりどうしてもあの写真たちはとても
悲惨だったなあと改めて実感が湧きました。

次は、私たちがこの悲惨な原子爆弾のエピソードを受け
継いでいく番だ"と思います。私かとてもこの事実を知らな
かたように、他の人々も知らない人がたくさんいると思います。

そのような人たちにしっかりとエピソードを受け継ぎたいです。

そして、平和の日々に感謝したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/2

今は私達のためにお時間を作っていただきありがとうございました。最初は原爆についてよく知りませんでした。この話を聞いて分かったことが3つあります。1つ目は、広島にある原爆ドームの本名は、広島県産業奨励館」という名前と知りました。社会では、原爆ドームと教わっていたので、これからは、元の名前を覚えていきたいと思います。

2つ目は、広島の人口が35万人でその中で死者数は14万人死していて5人に2人が亡くなっているということにびっくりしました。そのことにより、今でも原爆症に苦しんでいる方々もたくさんいてもし、私が広島や長崎に行く時にならたら戦争で亡くなっている苦しみの気持ちを考えながら生活していきたいと思います。

3つ目は、原子爆弾が落ちたときの気温は、とても高く、中心は100万℃外側は7000℃と、とても高いなと思いきの事により、人が焼かれ、池や川に落ちたとしてもすぐに暑くなり水が水蒸気になるとおどろきました。人がたくさん苦しむ思いを思うと、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

改めて戦争はいやだなと思いました。あと政治でもある平和主義ができてよかったです。

私はこの時間でたくさんの方が分かりました。原爆について興味をもつことができました。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11

ぼくは、原爆の話をきいて、改めて原子爆弾のおそろしさを知りました。原子爆弾が、太陽より温度が1000でも高かったのは知りませんでした。ある程度の原子爆弾のことや、戦争のことを知っていましたが、知らなかったことも多くてびっくりしました。例えば、リトルボーイが投下され、その風や、衝撃波の速さを測りるラジオゾンデや、衝撃波が、1秒に1000メートル進む速さか音速をこえる速さといふことが初めてしりました。後、原子爆弾を投下する候補になった都市で、横浜や新潟、京浜の除外された理由は、外国人がつかまっている所が多いからと聞いたけど、多から理由でびっくりしました。ぼくは、特別授業を受けて、原子爆弾のおそろしさを知りました。だからこのことを家の外話として



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

今回原爆について知らなかったこと、知っていたことをもっと深くすることが出来ました。教科書では、小さくまとめられていたけど、実際に、池田先生の話をきいて、この特別授業をする前は、広島と長崎に原爆が落とされて、たくさんの方が亡くなったということしか知らなかったけど、今回特別授業をして、わかったことはたくさんあります。

1つ目が、びっくりしたことは、3つあります。1つ目は、原爆を落とす時、色々な計算をしたけど、そのときの日本には、ない機械で、投下目標地の近くに原爆を落とすことになりました。

2つ目は、原爆の温度です。これが一番びっくりしました。理由は、表面温度が太陽よりも暑いことに、びっくりしました。地上から、600年ほど経てば、地上とちと近かったら、もっと、死者が増えちゃうと思うと、すごくびっくりしました。

3つ目は、この原爆で、亡くなった人が、死亡率が40%で、3人に1人以上が亡くなるということに、気が付きました。

そして一番心に強くきたのは、最後の、池田義三さんの話です。ぼくは、原爆資料館に行ったことがあります。その時は、こんな悲しい残酷なことがあるとは知らなくて、この話を聞いて、助けを求めている人がいかに見捨てられている時もあったと、知れて、たくさん



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

の人のおかげで、本当にいいと思いました。

この特別授業を受講して、香坊ではいけないと思った

ことは、戦争は二度とやらないといけないと思いました。理由は、

色々な人が亡くなってしまったので、どうも得をしないからです。

池田先生や池田義三さんのおかげで、色々なことを学びました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/1

私は、社会科の授業で原爆のことをおおまかに知った。

だが、今回の原爆先生のお話のように、実際に体験した人との話を聞くことにより、原爆のおそろしさ、威力などが自分の目線から感じ取ることができた。おおやけどをおった人や、皮ふが垂れている人などの、苦しみやつらさが想像以上のものだった。そういう人が何万人もいた、という事実には、そんな事は、もう全対にあてはならないはずと強く思った。

また、原爆のくわしい知識も知ることができた。太陽よりも暑いということを知り、そこから想像を起えたおそろしさが目にうかんだ。でも、私たちが話しで聞いただけじゃ分からない、実際に体験した人達にだけしか分からない物があるんだらうなと思った。

私は、このような事は全対にくり返してはいけない、これを私のように、まだ知らない人達みんなに知ってほしい。

だからこれから、とんとん年がたっても、ずっと語りついでいき、未来の人達にも知ってもらう事が大切だと思った。

今回で、とてつもない重みのあり、大切な物を知ることができました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕はこの特別授業を通して、原爆の恐ろしさを改めて感じました。僕はこれまで社会科の授業などを通して原爆の被害をある程度知っていました。しかし、この特別授業を受け、原爆の恐ろしさを知ると心が痛みました。例えば、元安川の河川に埋め尽くされた死体を集積場に運び、焼却した場面は義三さんの苦勞や恐怖を感じ、本当に悲惨なものだったと分かりました。また、人が一瞬にして亡くなってしまふということに驚きも覚えました。さらに、防火用水の桶の中の水が沸騰して蒸発してしまふことにも驚きました。

このように、原爆はとても恐ろしく、原爆投下はあつてはならないことだと分かりました。しかし、被爆者はあまり残っていません。だから、これからは僕がこの原爆の恐ろしさを広く伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆についてくわしく教えていただき
ありがとうございました。学校の授業では
習わなかったことがたくさんあっておどろまし
た。ぼくが一番おどろいたのが原爆の「強さ」
です。3~4000℃の熱さ、毎秒、440mの衝撃の
速さと知り、原爆はとてもおそろしい物だと知りま
した。音速は、340mに対し原爆の速さは、440mで
とてもすぐのことなんだとおどろきました。次に熱さ
についておどろきました。鉄がとける温度を1500℃
から、3000~100万℃と上回っているのがとても
すごい熱さというのが分かりました。原爆はこの
強さをもって、家や建物そして人を消さってしまうほ
ど、とても強く、おそろしい爆弾なのだあらため
て知りました。このことから、戦争二度と起こして
はいけないと、思いました。ぼくは今回学んだこ
とから、戦争で二度と原爆を使ってほしくない
と、思いました。そして、人間はどうして、この
ような爆弾を作ったのかという、新しい
き間が生まれました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、社会の授業がきらいでした。なぜなら、覚えることが多く、歴史についてあまり興味がなかったからです。だけど、この話を聞き、義三さん、そして、被爆した方々のたくさんのお苦しみがあつたことを知りました。社会でも太平洋戦争のことを習い、教科書には短い文でまとめられていましたが、数ページでは表すことができないほどの様々な被害や、悲しみを与えていることを改めて学びました。

そして、最後のビデオの義三さんの涙は、被爆した方々の体だけでなく、心にも深い傷を残しているのだと感じました。そんな悲惨な戦争をもう二度とおこしてはいけないということを再認識し、強く確信しました。

最後に、今の世界では、戦争や紛争が続いている国がまだあります。日本からは遠い国ですが、他人事としてとらえるのではなく、そのような国のために自分がどんなことができるのか、積極的に考え、実行していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、社会の教科書や資料集などにまとめられている「原子爆弾」は、「そこまですごくて大きくないんだらうな。」と思いながら、授業を受けていました。原爆に対しての実感が沸かなかたからです。でも、今回原爆先生のお話や写真を見たり、聞いたりして、実感が沸き、「こんなにすごくて、大きいものなんだな。」と思いました。

先生のお話の中で、「原爆の表面温度は7000℃で、太陽よりも1000℃熱い」という話を聞いて、とてもおどろきました。「火暴心地は3000℃くらいで...」とおっしゃっていて、鉄が溶ける温度が1500℃くらいだから人間の体はどうなってしまうのだらうと思いました。

私は歴史の戦争の授業が怖くて、目を背けていました。人が亡くなることに対する恐怖心が強かたからです。でも、今回原爆先生の特別授業を受講して、もし怖いとして、目を背けてはいけなと思います。たとえ亡くなってしまったとしても、この過去を生かし、戦争が少なくなるように願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、池田先生の話を聞いて改めて悲しいお話だと思いました。勉強してるときは、悲しいお話だと思いたくありませんが、今回のようにこの戦争について深く考える事は、ありませんでした。でも、その時代の人の事を考えるととても心苦しくなりました。

きっと私は、このような戦争を経験する事は、ないけれど、この苦い過去をわすれたいです。

そして、今私がこの平和な世界に生まれ、生きていることにとっても感謝の気持ちがあります。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、とても胸が苦しく、とてもつらい気持ちになりました。ですが、当時被爆した人々、兵隊として働いた人々の方がより苦しく、つらかったという事がよく伝わりました。

今回の授業で、当時の出来事、心情、風景がより鮮明に心に刻まれ、戦争とはどんなにおろかで馬鹿だったのかという事を考えさせられました。

リトルホーイやエノテ、ケイ、ラジオゾンテについても写真や画像と共に見ることができたので、とても分かりやすかったです。

この度は、お忙しい中、私達のために授業を受けさせていただき、ありがとうございます。今日の体験や話の内容を忘れる事、戦争のことについて考えたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は僕たち大四小の六年生のために原爆のことを教えてくださり、ありがとうございました。先生のおかげで原爆に対する考えが変わりました。前までは、原爆と言われても「ちょっと怖いけど昔のことだしな」としか思わなかったけど、改めて原爆のおそろしさを知り「平和」の大切さを学びました。今でこそ、日本は「平和主義」の国だけど昔は「平和」のかけもなく「リトルボーイ」という原爆に衝撃波や熱風、7000℃という地獄のような温度に苦しめられる苦痛は想像しただけでもバカが痛み、涙がこぼれてきそうです。広島市の死亡率にもおどろきました。全体の40%の人が亡くなってしまうという悲惨なものに、もう二度と戦争をしてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、太平洋戦争のことは、あまりよく知らず、よく知ろうとも思いませんでした。それは、戦争といふのは、こわおそろいので知るのがこわおそろいからだと思います。しかし今日話を聞いて太平洋戦争や、原子爆弾のこゝについて教えていただき、このことに興味を持つことができました。また、早くも広島県の原爆トーチカ慰霊碑資料館などに行つたことがあり、これだけでも戦争の悲慘さが伝わってきたけれど、実際は、もっと悲慘なものだったと聞きとておころまされた。話の最後の方にあつた、足をやけどした姉を弟が助けようとして、兵隊さんに助けを求めて、姉のおとをかくはらつてついていっているところからしても感動しました。原子爆弾は上空600mという高い所で爆発したのに、3000℃といふとても想像できない温度がおそろってきたのだと分かつておそろい物だと思いました。

このことを家族や知り合いなどに話してみたら、戦争の悲慘さを伝え、二度と戦争が起きないように、原子爆弾を作ることがないように願ひたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日はおいそがしい中、私たちに、特別授業をして下さり、ありがとうございます。私は、以前「宇たりのイータ」という、広島での一人の少女の被爆から始まる物語を読み、原爆の恐しさを知りました。しかし、今日原爆先生に聞いたお話は、本で読むこととはけた違いの衝撃、恐怖を味わいました。原爆先生のお話に乞って、その情景が頭にうかび、そのお話の生々しさを感じました。また、私たちはそのお話を生きていながらたために、ほんやりとした歴史だった。この出来事が、原子爆弾のいかに熱線、衝撃波、放射線、そのときの人の証言によって実感がわいてきました。一瞬によつてうばわれた命、原子爆弾の放射線による後い症によつて長い間苦しみを続けた人、その原子爆弾を2度も落とされたことをともつらく感じました。実は、私には、おとしは95歳でせくなつてしまつた。そのおとしの祖父は1945年頃に軍隊として飛行機でブリトンに行き戦つたそうです。私は話を実際に聞き、そのおとしがふられていたことを原爆先生の話を聞いて思い出し、長い間人に影響をあたえる戦争をく返してはいけず後世に伝えていきたいと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を通して、改めて原子爆弾のこわさを思い知ることができました。教科書や資料でかんたんにとめられてしまうことでも、実体験者の話を聞くと、かんたんにとめていい内容ではないと感じました。

原爆先生のお父様が元安川にある

被爆された人の遺体をたくま運ぶという仕事をやりとげたことに、おどろき、すごいと思いました。

僕なら、すぐにはげ出してしまうような仕事だからです。一瞬で何万人の命をうばってしまうような原子爆弾が世界に残っていることにおそろしさを感じました。だから、この話を語りついでいき、この世から、原子爆弾を根絶させたいと思いました。今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回 ぼくは、原爆のことについて
たくさん知りました。ぼくは、三
まで原爆がここまでおそろしきは
この授業を受けるまでまじく
知りませんでした。ぼくは、この語
を聞いて、とてもショックを受けまし
た。ここまでは思ひしなかつたから
です。どこまでも広がる何も無い
世界を見て、ぼくは原爆のおそ
ろしさを知りました。このような
ことを知り堂々のおそろしさに
ついて、ぼくもいろんな人に伝えたい
です。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

私は原爆先生の話を聞いているとき、想像や写真で「豆頁の中」で場面を作っていました。皮ふがはがれた生死の境にいる人間は、ミイラみたいで、無残な姿だと思いました。また、実際の体験者の人だからこそ、リアルで悲しい話が聞けました。原爆と一言で言っても、私が居合わせたわけではないのでこれほどまでに細かく知れて、とてもありがたかったです。話の内容のほぼ全てにおどろきました。想像をはるかに超えるものだったので、この先もあまり忘れることがないと思います。

- ①原爆被害下都市を選ぶにわたって、条件があること。
- ②アメリカの人は、この本を選ぶときに日本へ多少の自己慮があったこと。
- ③原爆の温度が太陽の表面をも上回ること。
- ④原爆直下のところには景気がないこと。
- ⑤真空地帯ができる。また、逆流した空気がきのこ雲になることで私が目に見る爆だんが落ちた跡になる。
- ⑤広島市の死亡率が40%とあと少しで50%へ行けるぐらいの高さ。など、なんとも言えないおどろきの気持ちがあき上がりました。生きた人間にもうじ虫やハエがあくということは、そういう生き方はまずです。戦争とは、人間の谷欠や複雑な事情で生まれたことだと、理角解しました。なので、二度と戦争のたいせにしたいし、人間に生まれ、人間の形を保ち、人間の複雑な感情に

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

うまれながらも、一しゅうけん命、平和になる世になるように生きていきたいです。約90分間の貴重なお話、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日はぼくたちにおいそがい 中大四小に来て特別授
業をしてくださりありがとうございました。ぼくは原爆の
ことを知って、あらためて、戦争をくり返してはいけ
ないことだと思いました。原爆先生の話を聞いて
音や効果音などを使っていて、恐ろしさがとても伝わ
てきました。

教科書で見た物とは話がまったくちがって二度と戦争
はくりかえしてはいけないことだとあらためてかんじ
ました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は私達に原爆のことをお話してくれてありがとうございました。池田さんの話を聞くまで原爆のことをあまり知りませんでした。社会の授業でも「そんなことがあ、ただ」としか思っていました。でも話を真剣に聞いているうちに、頭の中で苦しんでいる人達が浮かんできました。その人達のことを考えると改めて一人一人大切にしていこうと思えました。

メモをとるとき、広島に投下された原爆「リトルボーイ」の説明を聞いたとき、色々な考えで落とされていることが分かりました。衝撃波がすごいあり、150kmはなれていてもダメということを知り、人間はこんなものを作れるのかなと思いました。

池田さんの話を聞いたら、その本を買いたくなってきたので、親に相談してみようと思いました。

想像



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

私は原子爆弾の事は知っていたけどあまり深く考えたことはありませんでした。でもこの特別授業を通じて考えることができました。とくに、広島に落ちた原子爆弾で24万人の人が被爆し、14万人の人が亡くなってしまったと言うことにおどろきました。5人に2人の人が亡くなってしまったことも知り大変な状況だ、たこともよく分かりました。当時、実際に戦争や原子爆弾を体験した人はとても苦しい思いをし、それがこれから生きていく中での記憶にのこるものだから戦争は絶対にやってはいけない事と言うことも改めて考えることができました。この特別授業で戦争や原子爆弾の恐しさなどを知ることができたのでこれからたくさんの人に戦争や原子爆弾の恐しさを知ってもらい戦争はいけないとということも改めて考えてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、今日の特別授業で様々な事を学びました。例えば、原爆の温度が太陽をこえていることや、被爆者の人の苦しみなど、原爆についてくわしく知ることが出来ました。いままでは原爆が被爆者のかについてあまり知りませんでした。でもこの原爆について知る機会をつくっていただきありがとうございました。

ほくがこの特別授業で一番印象に残ったのは原爆の威力でした。火暴心地にいた人があとかたもなく黒いシミだけを残して消えてしまうところがすごく残る西告でとても心にひびきました。

ほくはこの授業を受けて原爆がにのせから消えることを心から願いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

ぼくは今回原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して学んだことがたくさんあります。原爆のおそろしきなどがよくわかりました。ぼくたちは、実際に原爆を見たことももちろんないです。でも今回の授業を受けて、今まであまり知らなかったけど、原爆についてよく知ることができました。ぼくは原爆がおそろしいということを知っていましたが、あれほどおそろしいとは思っていませんでした。たくさんの方が死、火傷をおったり、苦しんでたのを見ると、とても悲しくなります。ぼくたちは今、戦争もなし原爆のひかりにあたり人もあまりいません。でも、原爆先生が原爆が原爆のひかりについてたくさん教えてくれたので、原爆はよくなるといふ気持ちが強くなりました。そしてぼくは、今回学んだ原爆についてのことを、知らない人に話したりして、原爆がない、原爆におて苦しむ人がない世の中にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日(3月5日)はぼくたちのためにいそがしいなか原爆の特別授業をしてくださりありがとうございました。僕は改めて戦争は二度と繰り返してはいけない事だなと思いました。

原爆で広島市の人口約35万人の中の約14万人の約40%^(5人に2人)

が亡くなったことはとても怖いことだと思いました。いまだに原爆症で苦しんでいる人がいるということも

とても怖い出来事だったんだなと思いました。

原爆の中心温度100万もあるんだこととても怖いと思いました。

広島県産業奨励館(原爆ドーム)が原爆の放射線と熱線で建物が火燃えてくずれるのもとても怖いことだと思いました。

これからまずこの出来事が伝えられればみんなが戦争は二度と繰り返してはいけないと思ってくれればいいなと思います。

本当に今日(3月5日)は原爆(戦争)について教えていただきありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は、社会の学習で原爆のことを勉強して原爆のことを知っているつもりでいました。でも、知っているとは言っても、実際は、なぜ「原爆」が広島、長崎に落ちたのか、亡くはってしまった人々、被爆した人々は何、どうな、たのかをここまでくわしいことには目も向けず、知ろうとも思わず、すと知らずにいました。しかし、私は、被爆者本人のお話を聞きました。涙が出そうになりました。とても広い範囲にまで被害がおよんだこと、爆発した中心部分は100万℃、外部温度は、7000℃までいったこと、兵隊さんが体験したこと、とてもおどろきました。日本でこんなことがあったなんて今だに信じがたく、胸がとても苦しいです。でも、実体験を聞いたからこそ私にはほと「それだけおそろしいことだ」とかわかります。どんなくわしいことでも頭にはと入れておきたいと思えます。そして、このようなおそろしいことが、世界でもうおこらないうに、世界中の人々に原爆のことを知ってほしいと心から強く願



じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕も、原爆について少しは知っていたけど、ほとんども知りませんでした。原爆先生の話を聞いてわが、わが、ありがとうございます。

1つ目は原爆の危険さです。こんなに危険だとは知りませんでした。すこくはんい、か、たぐて3000°を流しているを知りすぎびっくりしました。2つ目は悲しさです。

終戦まであと数日だったのに原子爆弾をおとされたたくさんの方がなくなってしまう。もっとはやくに日本は負けることわかっていたらもしかたないから、こうすればよかったのにと思いました。ほくはできれば、もっとたくさんの方に知ってもらいたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

今日、原爆先生の特別授業を受講して、心に残ったことが二つあります。1つ目は、トランプから、人を身がけようとしたとき、ひふがズルズルと取れたというところ。自分もやけどをしたことがあるけど、皮がズルズル取れるなんてびっくりしました。太陽よりも暑いというのをびっくりしました。2つ目は、「きれいすき」子」というところ。原爆資料館に行きました。その時に見た、女の人の焼けあとの展示物からびっくりして、たのび、お母さんの言った「きれいすき」という言葉を聞いた時、本当にびっくりしました。この二つのことから原爆の危険さが本当に伝わりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

1/1

私は原爆についてよく知ることができなかつたです。原爆が投下された条件や候補になった都市などを調べておきたいです。

また、原爆が3m以上で47mもあつたハイソニック弾が落ちていたなどのことを知ることが

できなかつたです。高いところから投下させるためにラジオを話用にするというのをおもしろく思いました。

原爆の「衝撃波の速さが音速440mだ」というのはやくて真空地帯かできるといふのがびっくりしました。私は原爆が太陽以上の熱さがあるのをおもしろく思っています。

原爆を受けた人が「ドドドド」になってしまったというのをおもしろく思っています。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ



名前は裏面に記入してください

僕は、この授業をうけて、僕の誕生日に、原爆が落ちたのを知っていたけど、具体的に、どのような感じだったか、矢口おな、この話を聞いて、あまりにも、ヒキムキで、とてもつらかったです。僕は、いつも、誕生日になるとか、たんで、この日に生まれてしまったんを、ろうとが僕の中で、はずこくめでたいけど、テレビでつくと、田舎のニュースがたかたかといって、たけたけど、この話を聞いてからは、そのことも、うけとめて、生きていこうと思えました。僕がしょうがい、かりに、おな、そうだな、と言われたとき、そうか、と、おな、けど、それでも僕、それを、うけとめて生きていけた、と、言えるようになって、たいと思えました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

いくつか、原爆先生の話を聞いて、いるこ
 ともあ、たけど、3.12の朝4時の頃に、1分1秒のことや
 太陽の表面温度が6000度なのに、大気圏の温度は
 7000度のこと、原爆の放射線、衝撃波、熱線が
 どの3つの威力があることなど初めて知りました。
 そして戦争の意味lessnessを改めて知ら
 ました。しかも、広島市人口35万人で被爆者数24万人
 死者数が14万人ということも知りました。
 たがらこそ、戦争は、意味がなくして軍が力では
 ないして、むしろ、くずれていくということも考えておりました。
 なのに、日本のおとこは、自衛隊をたてて世界
 が平和になるまで、(だから昔の日本は、か
 てしがまじめらあないような目をしたといふことを
 すごく残念に思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

私は、原爆先生の授業をしてあまり原爆の事を知らなかつたけど、原爆先生に色々な事を教えてもらって、一番17~19さいの女の人をすくったというお話が一番心に残りました。なぜなら若くて自衛隊員になって色々な人にであい、死んでいるかも知らなくなりました。人もたすけようとかんはらして、一人の男の子に話しかけられて行ったところに女の人がいてすごくいたいのに泣くこともなくたえてしるをしてもらったあかかけでその女の人をはたすからたところが一番心に残りました。また、ビデオでたすけられなかつた人の事も今でもあほえていて、それほど大変でつらいおもいをしたのだらうとおもいました。私は原爆先生の授業をしてもらえて、まだく知らな事はばかりたけど色々な事を知れて、自分からもと調べてみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は原爆先生の特別授業を受講してその
どんな姿をした人の助け、苦痛、熱さ、それが体にうつけられて
人達が苦しんでいた様子などを少し想像することができ
ました。人々は原爆資料館で火焼きたたかた人を作って、
「きれいすぎる」という言葉で本当の人の情はごんごんさなめたと思
います。三宅義三さんはこれほど悲しい物を見た人だと思います。自分は
被爆国となった広島や長崎は本当に今になっては今の現
実とはまったくおもえない物でした。多くの人々のけんげうは今の
私には分からないのです。どれだけの人がいのかいったとんなに
危険なのかが自分自身では目でかくにはおぼろげに
原爆資料館で見ても悲劇を知ることはいいなと
思います。そして原爆先生、こんなコロナの中で帰っていただきありが
とうございます。自分は単戈争でのとても悲しい日の単戈争だの
だと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は、原爆のことについて教えていただきありがとうございました。先生に教えてもらう前よりも、すくなく、知っていることが多くなりました。例えば、原爆の内部が100万℃だった。外側だけでも7000℃もあるなんて、先生の授業をする前は知りませんでした。あと、原爆一つおとすだけで、広島の人約40%の14万人が死んでしまったりそのうちの2万人が原爆が投下されてすぐに死んでしまったのもおとりました。原爆が爆発したときに2度の「衝撃波」があって、2回目の衝撃波は地面からぼわんとしてきた。衝撃波がとどいて、おとりました。池田義三さんが、元安川に原爆でヤレたしてしま、たまたまが燃えて、こんで、川の水も蒸発してしま、水がないのもすごかったです。

ぼくは、今回の授業で、学んだことは、原爆がすごいです。今回、原爆のことについて教えていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

原爆先生の話を聞いていて、あたり一面が灰色になっていた、皮膚がたれ下がっていた、と知りとてもこわかったです。太陽の表面温度は6000℃で、原爆が落とされた時の中心部が100万℃、外側が7000℃だとしり、きょうがくしました。そんなおそろしい物が日本の二か所に落とされたこと知り、複雑な気持ちになりました。

原爆の実体験のある人が、ひ爆者の模型を見た時どんな気持ちになったのか想像もつきませんでした。「きれいすぎる」と言った時、当時がどれほどひさんだ、たのかが少し分かった気がしました。

「原爆なんて昔の出来事にすぎない」と思っていました。原爆先生の話を聞いて、原爆を落とされるとどうなるのか、原爆症のつらさなどをよく覚えておきたいです。原爆や、戦争はもうやめてほしいと思。ていま。原爆先生が行っているこのような活動が、日本が平和であることの理由の一つなのかな、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

3/5

今日ぼくは、原爆について初めて聞きました。ぼくは、原爆について、マンガとかでしか、聞いたことがありませんでした。でも、今日お話を聞いて原爆の小布さお、おそろしさが分かりました。リト1ボーンの外周は、太陽より熱い7000℃ということにビックリしました。こんなものに当たったら、11秒で消えてしまうなと思いました。死亡率が40%ということは、5人に2人は死んでしまい、被爆者は、70%いて、ほぼ全員が原爆の被害が出るなと思いました。トラックで走っている時、すごいやけどをしている人が、トラックに乗ろうとしているのが想像するとすごい小布からたです。助けようと思っても、助けられない思いは、すごくつらからたんだなと思いました。これからのお生活に役立てていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/5

私は、授業を聞く前に社会の
授業で原爆のことはいずれに
知っていると思っていまし
た。けれど授業を受講し
て、またまた知らないことか
たくさんあり、おどろきました。
中でもおどろいたのが、
原爆の表面温度が太陽の
表面温度よりも高いことに
おどろきました。
そして、その原爆のおそろしさ
は、これから語りつぐべき
ものだ。私は、あらためて
思いました。
また、またまた知らないことを
知れたので、家族にも伝え
ようと思っています。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/5

ぼくは、原爆先生の話を聞いてとてもこわい出来事だったのだと思いました。

その理由は、原爆先生の演技です。ぼくは、その演技により原爆先生がぼくたちに伝えたいという気持ち伝わってきたからです。その原爆先生のお父さんは、悲しいことやこわいことを見ている自分もそう思いました。また、メモをとるときに、太陽よりも原子爆弾が暑いことや衝撃波がすごくでかいと聞いたときはとてもびっくりしました。

いろいろと矢口ないことなとなどが矢口来てよかったです。ぼくは、原爆先生の話を聞いてしっかりとメモをとれたのでよかったなと思いました。

だから、戦争を二度としないことを目指しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/15

今日の原火暴先生の授業を受けて、あらためて原爆のこおさについて、考えることができました。

ぼくは今日で原火暴は物をこなごなにしたり、火然やしたりするだけでなく、真空地帯を作ったり、原火暴症などのひ害もあると知ることができました。

他にも、たくさんが発見がありました。しょうけき波は音速より速かたり、14万人もの命を一回でうばったりと、良い事なんて一つもありません。おくさんの方が死んだ広島や、長崎の人がとてもかわいそうでした。

授業を受けて、二度と戦争や争いのない世の中にならしてほしいと思いました。今日の事は、ずっと忘れなないようにしたいです。そして、この事を家族に話して命の大切さについて、考えたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

今日は原爆についてくわしく知ることができました。原爆のことは先生や祖母に教えてもらった事があります。しかし、何万人もの人達が命を落とした危険な物、二度と使用してはいけない、などの事しか知りませんでした。だけど原爆には候補地があったり、中心温度が100万℃をこえる事を知り、心にすごくひびきました。また、原爆を体験した話を聞いて、すごく悲しい気持ちになりました。戦争なんてしなければいいのに、と思いました。私は広島原爆についてだけでなく、長崎の原爆についても知りたいです。

広島原爆について教えてもらい、原爆ドームに行ってみたいと思いました。原爆の事についてくわしく知ることができ、良かったと思いました。今日教わったことをずっと忘れないようにします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

本日の先生のお話を聞き、とても胸が痛みました。私は何度か広島に行き、原爆ドームや資料館を見たことがあります。どれも今の日本からは考えられないほど悲さんで見えてとてもつらかったです。授業でお話になられていた被爆者の人形も見ました。あの状態で「きれいなまゝ」ということを知り、原爆のおそろしさを改めて感じました。お話の中で一番心に残っていることは助けようとした人の皮がはがれたということです。私たちの今の日常ではそんなことにはならないので話を聞いているときその状況を想像するととてもこあかったです。たくさんの方の命をうばった原子爆弾がまだ地球はたくさんあると社会の授業で習いました。お話を聞いてそんなおそろしい物がまだあると考えるとおそろしいです。これからの社会を担う人として、こんな物が使われないようにみんなで協力していかないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

私は、原爆を実際に体験した人の話を、初めて聞いて、こわい事は知っていたけど、さらに、大変だった事が分かりました。話を聞いていて、途中でこわくなって、聞きたくなくなっていました。それほど原爆はおそろしい物なんだと思いました。焼けて、体がむけてしまったり、7000℃の熱さでいっしょんにして消えてしまったりする人がたくさんいた事を知って、今でも信じられなくておどろいています。戦争、原子爆たんのある時、人々はとてもこわかったと思いました。でも、その中でも生きている人がいると分かって、少し安心しました。今回、話を聞いて原爆のこわさ、おそろしさを、改めて知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

3/2

私は、原爆について知って、思った以上に残こくた
なと思いました。人の皮膚が取れるなんて想像し
ただけでも見苦しいのに、それを実際に見て体
験した人から聞いた話だったので、もと、その
現場がどんな感じだったのか分かって、す
ごく、うらやましいと思いました。死体がた
くさんあって、しかも異臭がするのは、
すごく不気味だと思ったり、死体などを焼く
のは、すごくいいことだなと感じました。
太陽の温度より、高い温度のものが、地上
100kmにあるなんてすごいことだと思
いました。原爆のおそろしさを、世界中の人に知
らして、核兵器をもう使わないでほしいな
と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

3 / 5

私は今日の特別授業を受け、あらためて原爆について知ることが出来ました。

歴史の学習の時に原爆についてくわしく知ることができたと思っていました。でも、実際は原爆について知れていなかったことに気が付きました。

今日の学習で特に心に残ったことがあります。それは、原爆の温度です。私は世の中で一番熱いのは太陽だと思っていました。

ですがリトルボーイは100万℃近くも熱いということを知り、おどろきました。そんな原爆が落とされた広島や長崎の人はとても苦しい思いをしたということを実感することもできました。そして、二度と戦争をしないといけなさと強く感じました。

池田先生が教えてくれたことをこれから何年、何十年経っても忘れずに生活していきたいと思いました。



名前は表頭に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/5

一番最初に 7000°C の少年と話をしてもらったときは、何のことなのかが全く分かりませんでした。なぜ 7000°C なのかが、原爆とどうかわかっているのかなどがなぜでした。しかし、この 7000°C のとても熱くする原爆。それ以上の太陽よりも暑い怖い物がこの世の中にあるんだと怖くなりました。このとき人間が、川や水のある場所に入ったら蒸発をすることが、びっくりしました。怖いのは熱さだけでなく、い、しゅんて何万人もの人を殺してしまう、この世の中にはあ、てはならない物だ」と改めて分かりました。さらに原爆を落とす候補が6つあったのを初めて知りました。そして京都が一番強く推せんされていたが、神社やお寺などがたくさんあったからそこはやめたといったことを初めて知り、びっくりしました。このようなことを聞いて、ぼくは、次のように思いました。原子爆弾はたくさんの人を殺してしまう、とても、とても怖い物だ」と。そしてこのおなことが二度とおこらないこと。原子爆弾がなくなることも、などといったことを思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

ぼくは、原爆の話聞いて、原爆がどれだけの力を持っているかが分かりました。広島市35万人のうち40%の14万人もが亡くなったということにとってもおどろきました。熱線や衝撃波、放射線というのも、とてもこわいものだと思います。そして、被爆した人たちの様子を聞き、原爆のざんこくさを知らされました。さらに、原爆の表面温度は7000℃で、太陽の6000℃をこえていて、また直下で3000℃になることには特にびっくりし、どんな熱さかを考えると、こわくなりました。ぼくは、原爆についてこれまでただこわいものだと思っていました。でも今日の授業を受けて、ざんこくさを知り、地球上で使用しては絶対にいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

僕は、今回の授業を受けて、原爆の
恐ろしさを知り、池田義三さんに感動しま
した。

原爆のことで、特に印象に残ったのは、
原爆は、7000℃という高熱になったということ
です。ぼくは原爆は、ただの火暴だんだと思っ
ていたけれど、とても高熱になっていたことにも
おどろきました。さらにそれが、太陽よりも高温と
いうことを知ったときは、とても恐ろしかったです。そんな
ものが地上600mにあったため地上では、3000℃にもなってい
たそうです。3000℃という温度は全く想像ができませんでした。
被爆者は人だと思えない姿になって来たとき、とても
こわかったけどおし、みんなを助けようとし
ていることがたいてい思いました。被爆者が苦しい
思いをしている中で、恐怖しながら、被爆者
を助けるという勇気に、感動しました。さらに、悲しい
思いをしながら、死体の処理をしていく思いので、
義三さんは、本当に偉大な人だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

ぼくは、原火暴についてあまり知りませんでした。でも、くわしく知りました。ぼくが1番びっくりしたことは原火暴投下イ候ネ甫になら、た都市に、小倉、横浜、新潟、京者都があ、たことば。また、京都が、原火暴投下イ候ネ甫1位たつたことや、文化財があ、たからなしにな、たことにもびっくりしました。ぼくは今日、己々めて原火暴のこおさを知りました。太陽島の6000°Cより、1000°Cも暑い7000°Cの牛物が、地球にあり、こはいけないと思います。ぼくは今後、原火暴の投下、原火暴の開発を止めほしいと思います。皮ふが、はかれるとということも、想像するだけで、万歳、こくということも分かりました。原火暴は、すこく危険ですごくこおい、ということも分かりました。ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

3/15

原爆は自分が考へた、たぶんそれが
強いのでした。真上から熱をあた
ねられるのでうけかたをだいたんてに
げ湯がないと思ひました。しかもその
熱は 4000℃で人が耐えられずしてしま
うなと思ひました。表面温度は太陽よ
りも高く 7000℃というのをおぼろぎました。
想像はあつたが、実際の原爆は、ほうけき
波は音より速いから、一瞬無音でほうけ
き波がくるというところから、びっくりしてしま
した。原爆がけで、戦争の無残さを
学ばせられました。この世の中に
対立をなくすことのできない戦争
をしないようにしてほしいと思ひまし
た。平和のありがたさを学ぶことができ
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/5

ぼくは今日の授業を通して初めて知ったこと
や、おどろいたことがたくさんありました。例え
ば、原子爆弾投下都市の条件があることを初め
て知りました。知ったときは、確かにこの条件ならア
メリカにとっては、良い実験の条件だなと思いました。
また原子爆弾の中心が100万度、下の方が7000度、地上
にういたら、3000度と聞いてすごくびっくりしました。
太陽より熱いなんてすごくこわいと思いました。衝撃
波の速さが毎秒440m、音速が毎秒340m、これを知った
ときは、速すぎると思いました。だから体験した人はおかげよ
うもないことが分かりました。最後の方の重動画では
義三さんと同じような気持ちになりとても感動しました。
また、感動のあまり涙が出てしまいました。条件のこと
温度のこと、速さのこと、たくさん話を聞いて良い勉強
になりました。初めて知ったこと、おどろいたこと
詳しく知ったことは、いつまでも覚えておきたいで
す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/5

私が特におどろいたのは、衝撃波についてです。音速が毎秒340mで、それでもその可成り速いのに、衝撃波の速さは、それよりもさらに速い毎秒440mだということを知りました。私には全然想像できません。もしも私が原爆が落とされた場所にいたら…と考えると、ぞ、とします。

他にも、人が炭化、白骨化してしまうことや、被爆者数が広島市人口の70%、さらには死亡率が5人に2人の40%であることなどにおどろきました。こんなに大きな力のある原爆が落とされたことがとてもおそろしいです。

今回の授業を受けて、私は改めて原爆のおそろしさを感じました。怖かったり、びっくりしたり、悲しかったりした所もありましたが、この特別授業を受けて、よか。たなと思えました。家族にも、今日教えてもらったことを話してみようと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表題に記入してください

3/5

私は、原爆先生の話を聞いて、とても悲しくて、つらい出来事だったということが分かりました。

原爆が、どのくらいこわいのか、またどのくらいの熱があり、速さで落ちてくるのかを知ってから、話を聞くのがこわくなりました。

道にいた人が、人間ではないくらいのやけどをしたと聞いて、むねが苦しくなりました。うでをななめ前方にする理由も分かり、苦しかったらうな、と思いました。

広島に原爆が落ちてきてから、すぐには亡くなった人もいれば、痛みにも、苦しみなから亡くなった人がいることを知りました。

聞いているだけで、なみたか、出そうなほど、悲しかったです。

もう、二度とこんな出来事は起こさせないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/8

私は、池田先生の話を聞いて原爆のおそろしさも改めて感じました。どれほどおそろしいかが良く分かりました。私が特に心に残っていることは、衝撃波の被害です。原爆での熱さや放射線はドラマやニュースなどのテレビから知っていました。しかし、原爆が落ちたことで「衝撃波」がはなたれることは知りませんでした。だから心に残りました。私は「衝撃波」というものは、マンガやアニメの世界だけだと思っていたのでおどろきました。そして「衝撃波」の速さが音速よりも速いことにびっくりしました。他にも、原爆が投下される都市には色々な条件があると知りました。私の中で考えた仮説で「空襲がなかった場所を選んだのは、原爆の被害を分かりやすくするためなのかと考えました。また、小倉に投下されるかもしれなかったということは知っていたけれど、他にも三つの都市が候補にあつたということは初めて知りました。またその中に関東地方である横浜市が入っていたことにおどろきました。自分では原爆のことについて知っているつもりだったが、初めて知って、おどろいたことが山のようにありました。そして「あれだけ悲しかった」ことが話を聞いてより深く理解することが出来ました。もう一度と「罪の無い人々を消してしまう原爆が日本だけでなく全ての国に落ちないでほしいです。そして戦争や紛争が起これば、原爆を持つ国が無くなってほしい」と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

ぼくは、原爆が想像よりとてもおそろしいものだと思いました。お話に出てきたまかく人が話を聞いているだけでなみだが出てきました。しょうげきはや、放射線などのおそろしい言葉にびっくりしました。たくさんの方が死し、死体を燃やして、次の日も、そのまた次の日も、燃やすのにびっくりしました。おどろいたしょうげきで、とんどんなみだか止まりませんでした。原爆についてや、とてもためになる情報を知りました。少しこわくても、なるほどと思いい勉強になりました。とても長くて、難しかったけれど、とても参考になりました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

3/5

私は、今日初めて原爆が投下されたときに起こった、たくさんの出来事を知りました。特におどろいたことは、原爆は太陽よりも熱いということです。真夏の太陽でさえ、とても暑かったのに、この太陽の熱さを上回ると知り、想像を絶する、たえられない熱さだと思いました。また、死体を運ぶ作業は、改めて、とても大変だ。ただろうなと思いました。大変さや、悲しさ、苦しさの中、自分のやるべきことを果たすのは、こう大変なのに、すごいなと思いました。原爆はこわいものだと知っていたけれど、話を聞いて、改めて、原爆はおそろしいものだと分かりました。このようなことを知って、やはり戦争のない平和な世の中が一番だなと思いました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

今日、原爆先生の話聞いて、原爆が落ちたときのことをよく知れました。私は原爆が落ちた時をあまり深く考えしていませんでした。でも今日の話聞いて、原爆のことについてもっと深く考えようと思いました。原爆が落ちてからのことなどを深く考えたり想像したりしながら聞いていました。いや想像してみるととても残こくで、痛々しい感じが思いかひました。私は今の時代がどれだけ平和なのだろうと思いました。原爆で亡くなった人達、原爆の被爆者の人達のことを生けん命考え、私の出来ることを考えたいと思いました。そして、今日の原爆先生の話忘れずに原爆のことを考えながら、私が出来ることを探して私なりにやってみたいと思います。原爆先生、今日、原爆のおそろしさなどを教えて下さりありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

3/15

ぼくは原爆先生の授業を受講する前は原爆はどのような爆弾なのか分かりませんでした。受講してからは、原爆がおそろしすぎてとてもふるえました。原爆は、月や地球を照らしている太陽よりも1000°も上回っていたことにとてもびっくりしました。原爆が爆発した瞬間に、たくさんの人がぎせいになったことを知って原爆のおそろしさが改めて分かりました。

原爆で亡くなってしまった人や今も原爆症で苦しんでいる人のために、原爆というおそろしい物を世界からなくしたいと思いました。

これから少しでも原爆をなくせるように自分ができるところをしようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/5

いつもは、原爆のくわしい事などは聞けず、今日の授業で沢山の事を学びました。

その時の様子などが話の中で出てきて、想像するだけでも怖いです。話を聞いた中で「人がどうかもわからなかった。この言葉は、写真や絵を思なくても、その時の様子がわかります。

原爆の怖さを改めて、実感する事が出来ました。

その時、その場に居た人しか、わからない苦しさ、原爆の事すら、話をしたくない。

話をしたくないぐらいに心が傷ついた人などを見て、その時、それだけ大変なのだと思います。

今でも原爆症で苦しんでいると思うと、悲しいです。いつもとは違う授業を受

とても勉強になりました。それと同時に、原爆の怖さが、良くなりました。人を助けるためにがんばった、兵隊さんは、とてもすごいと思います。あきらめずに助けようとした事が、とてもすごいと思います。今日は有り難うございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

3/15

ぼくは、原爆のひどさや残こさを教科書でしか知りませんでした。でも、原爆先生の話を聞いて、原爆は一人にして、人の命をうばい、大地をほうかいさせる、恐ろしい物だと改めて感じました。先生がいまなり静かになって、大きい声を出したとき心臓が飛び出るかと思いました。でも、現地の人はこの音を聞いてから、ものすごい力のしょうげき波が来たと言っていました。この事を想像しただけで、恐ろしくて、ビクビクしました。初めて知った事は、原爆を落とす地域に、「横浜・新潟・京都」が候補として上がっていたことです。特に、京都が一番目の候補だったというのがびっくりしました。最後のビデオで、よしろうさんが泣いていたように、現地の人には、被害にあってもあわなくても、ものすごい辛かったということがよく分かりました。だから、唯一のひ爆国である日本が、核兵器はい絶えをうたえていくべきだと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/15

原爆のことについて、私がびっくりしたことは、原爆の温度は、 7000°C もあることだ。太陽の温度は、 6000°C にたいして、温度が高いこと、それがびっくりした。

私は、歴史の中でも、一番は、戦争から、原爆について、興味があった。だから、原爆のことについて知ることができてうれしかった。

初めて、原爆「リトルボーイ」を見て、原爆は、怖々もあるんだと思った。

原爆について、初めて知ったこともあって、原爆って、すごいなと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/15

私は原爆の温度を聞いてびっくりしました。原爆の熱さは太陽より熱く、それは人の形がなくなるなと思いました。そんなに熱い原爆を落としたアメリカも悪いなと思いました。人間の形はなくなる、という事はすごく想像しただけでゾクゾクしました。人間は、熱いとあせをかきたけたと思っただけで、熱すぎると皮ふがとけて肉が見えるという所は少し怖かったです。肉が見えるという事はそういう大変な事があつた印だと思います。皮ふがとけるという事を聞いて私も、あと70年くらい前に生まれただけでいたら、焼けこけて死んでいたなと思いました。70年前に生まれ下つた人たちの事も考えて、この命を大切に生きていこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/5

特別授業を受講して、原爆の怖さや、原爆がどのようなものなのかを知ることができました。原爆を受けた人はどのようなになるのかの話聞いて背筋がゾクッとしました。一番おどろいたのは、原爆の表面温度が太陽の表面温度より、 1000°C も高いということです。そんなものが真上にあると思っただけでも怖くなりました。後遺症で苦しむ人がたくさんいるのだから、改めてわかりました。来ていただいて、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

3/5

いつも、学校では原爆がおちて大変だ、たんた"ということしか知らなくて、詳しい内容は全然知りませんでした。けれど、今回話を聞いて、色々なことを知りました。死者も多く、被爆者も多く、とても悲しい出来事だと分かりました。そして、太陽よりも熱いものが上空600mのところにあつたと知り、とてもおどろきました。おちてからも色々な人が悲しい思いをしたり、原爆症で苦しい人がいたりするなど、広島や長崎の人にとっては大きな出来事だと分かりました。原爆投下により、被害を受けて、今でも苦しい人がいると考え、こわいな~と思います。日本にとって原爆の投下は大きな出来事なので、今回の授業で詳しく知られて良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/15

今日は原火暴先生に原火暴のことをたくさん教えていただきありがとうございました。私は原火暴がこわいものとは知っていませんでした。原火暴のひがい者が人間ではなくなっているほどたという事はなんてことななだと思いました。原火暴がばくはつしたときは中心部分が10050℃になるところは考えるだけでもおそろしかったです。太陽の表面温度より暑くなる。と言われたときは予想もつかないほどになりました。そこでそんなに原火暴のひがいにあった人は苦しい思いをしたことがよく分かりました。原火暴くもは見たことがありましたが、なせそのような形のくもができるのかということも知ることができてよかったです。

これからは原火暴にあった人たちのことをよく知っていきたいです。そして原火暴というものはよくないものだと知っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前と表紙に記入してください

3/5

私は、原爆のことやその影響^{じゅこう}についてあまり詳しくは知らなかつたけれど、受講してみたら原爆というものは、自分が思っていたよりも苦しく、悲しい出来事だとあらためて思いました。本や教科書からは知ることができないことを、特別授業で学び、知ることができるとは貴重なことだと感じました。原爆で起こったことを知るとするのは、少し怖く感じるところもありましたがこれから先、同じことをくり返したり、起こしたりしないためには事実や出来事をしっかりと理解していきたいです。この悲しい出来事をなかつたことには、できないけれど、「原爆」ということについて真剣に考えることができましたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

3/15

私は原爆についてあまり知ることがありませんでした。でも、今日受講して、死亡率が40%など知らないことがたくさんありました。その中でも特におどろいたことは、原爆がおとされる候補になった都市に、横浜や新潟などの身近な都市がたくさんあっておどろきました。二つ目は、原爆が落とされた時、7000°で、太陽が上にあると考えただけでソッとしてました。しょうけき波や放射線熱線が原爆の特長なことにもおどろきました。三つ目は、えいきょうについてです。皮膚がただれたりとけたりしていたことを聞いて、自分がその場にいたら、もし自分がそうなら、と考えると、こわくて泣いてしまうと思います。

新しく原爆について知ることができて、とてもよかったです。原爆は、一つで町を大きく変えてしまうとてもこわくて、ひどい物だなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

シ

池田先生、おいそがしい中原爆のことについてのお話を、聞かせてくれてありがとうございます。池田先生のお話を聞いて、原子爆弾のおそろしさ、戦争のおそろしさを改めて知ることができました。そして、二度と戦争をしたくないと思いました。なぜなら、何も悪くない一般の人が、苦しんで亡くなっていくからです。最後まで痛くて、最後まで熱くて、最後まで苦しんで亡くなっていく。そんなの私には、たえられません。原子爆弾のせいで、たくさんの方が亡くなった。その中に、友達や家族が亡くなった人もいた。そのせいで、たくさん悲しい人がいた。こんな事がもう、二度とおきないように、おこなったためだけ戦争を二度とおこしたくありません。世界がなっていて、戦争に対する考えが変わるかもしれません。そしてまた、戦争がおきてしまうかもしれない。そうなったために、私たちが後世に戦争を二度とおこしてはならないということを伝えていかなければなりません。池田先生から聞いたお話を忘れないようにしていきたいです。

改めて、おいそがしい中原爆のことについてお話をしてくださってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12

池田先生、私たちのために授業を下さり、本当に有り難うございました。私はこの授業のおかげで、戦争の辛さを改めて知ることができました。

私は、3、4年生の頃、国語の授業で「ちいちゃんのかげおくり」や「一つの花」という、戦争の物語を読みました。その時に初めて戦争というものを知りました。私はもし戦争が起きたら自分や、自分にと、て大切な人を失ってしまうかもしれない、と思い恐怖に包まれて、しばらくの間、眠ることができませんでした。

「ちいちゃんのかげおくり」や「一つの花」では原子爆弾についてはふれられておらず、そのときは存在すら知りませんでした。私が原子爆弾のことを知ったのは、あれらの物語を機会に、戦争のことを調べたときです。私はそのとき、空しゅうよりも怖い、「爆弾」があることを知り、何故アメリカはそのようなものを造っているのだらうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の特別授業を受けて、改めて原爆の怖さやいかに知ることができました。原爆によ、て今でも後遺症に苦しんでいる人がいることも分かりました。だから、二度と戦争は起きてほしくありません。自分の大切な人、自分、を亡くしてしまいかもしれません。

しかし、実際に戦争によ、て被害を受けた人はそのうちにいなくな、てしまいます。そうすると、また戦争をするようにな、てしまいかもしれません。私達は実際に戦争にはあ、ていません。ですが、先生のお話を聞いて、戦争の辛さは知、ています。だから、私達が大人にな、たら、次の世代にも戦争の辛さを教え、ていき、二度と戦争が起きない社会にしてい、てい、たいです。

先日は本当に有り難うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

池田先生、この度はお忙しい中大泉第四小学校で、特別授業をしていただきありがとうございます。ぼくは先生のお話を伺って改めて原爆の恐ろしさを感じ、正直聞いているのが「つらい気がしました。今は戦争もなく、自分のことだけを考えているぼくにとって、原爆で一瞬にして命を失った人、傷だらけで残った人、後遺症で今なお苦しんでいる人やそのご家族の方々、そして今回教えていただいたように実際に兵隊として爆心地で「自身も被爆」しながらも他の方々のために動かされていた方のお話を知って、どんな思いでこのお話をしてくださったのかを考えると「ただ聞くのがつらい」と言っている場合ではないと思いました。原爆の恐ろしさや威力は想像を絶するものばかりで、怖さの方が強く印象に残っていますが、また機会があったら詳しく調べてみようと思います。今回、この授業を通して戦争そして原爆が残したものの悲惨さと同時に、そこで生きていた方々にも、ぼくと同じように命があり感情があることを忘れてたくないと思います。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田先生、この度はお話しいただきありがとうございました。ぼくは、また改めて戦争の恐怖が悲しみについて知りました。今まで国語のちいちゃんのかげおくりなどの戦争の話や社会の歴史で昭和時代の戦争の時など、戦争についての単元をいままで受けてきましたが、今回の池田先生の話が一番印象に残りました。特に、原子爆弾のイシ組みや原子火暴弾によってなくなった人の量にびっくりしました。原子火暴弾が地主から600mの位置で爆発したにもかかわらず、周りの物をすぐにとがせる3000℃の熱線と衝撃波で建物や人を粉々にし、放射線まで確実に殺すという技術はすごいなと思ったけれど、それを作る技術力を他の事に生かせなかったのかな。原子火暴弾しか思いつかなかったのか、ぼくはそう思いました。24万人の中、死した人は14万人。これが5人に2人はなくなったことになる時、このクラスでは、約12人がなくなるくらいなのかと思いました。また、これが1つの火暴弾でいうことが非常におどろきました。ぼくは、池田先生の話聞いて戦争とは、人の感情を簡単に変えることができることを知りました。攻撃をする側は人の気持ちを考え



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ることが出来なくなり、攻撃された側は、悲しみであら
るようになる。これはとても恐しいものだなと思います。ほ
くは池田先生のように戦争の苦しさを、悲しさ、そして
恐しさをさらによく知り、教えられるようになりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/1
原子爆弾についてくわしく話していただきありがとうございます。
ございます。

私は池田先生の話を聞き、想像していたよりおそろしい
ことが分かりました。今まで、原子爆弾はただの爆弾という
意識が高かたけれどこの学習を通してとても熱く、人々に
大きな被害をあたえるものだ実感しました。

私は原子爆弾の熱さは太陽より1000℃上回る、このことには
とてもおどろきました。その理由は太陽より熱いものが上空
600kmにあるなど想像できないからです。また、直後200m
など恐怖でしかありません。

もう一つとてもおどろいたことがあります。それは、人々の被害です。
体の皮膚がはがれる、大きなやけど、考えるだけでもゾクゾク
します。被害を受けた人はとてもつらく、痛く、くるしい思いを
していたことをあらためて感じる事ができました。

私はこれから原子爆弾は危険というだけでなく、大きな
被害をあたえるものだということもおぼえておきたいです。

また原子爆弾についてあまり知らない人や、その怖さが分か
っていない人など、さまざまな人に伝えていき、理解を深めたいと
思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/2

池田先生、お忙がしい中、練馬区立大泉第四小学校に来てくださりありがとうございました。私はこの授業を通して改めて戦争の恐しさ、原爆が投下された恐しさを体感することが出来ました。私は、原爆による被害は「放射線」による物だ「けた」と思っていました。しかし、「熱線」・「衝撃波」・「放射線」この三つによる被害があることを知りました。実体験者の皆さんは、こんなに大変な思いをして、作られたなと感じました。原子爆弾は投下してはならないだと強く思いました。他にも広島・小倉・長崎以外にも横浜・新潟・京都が候補に挙がっていたことに驚きを覚えました。京都を外れたことは敵ながら少しうれしく感じました。理由は、京都に在る古い人類により大切な文化財だ」という理由で(他にも理由はあるが)原子爆弾を落とさなからなかった。そして、「原爆雲」というものがあることを知りました。爆心地は真空になるが、その上空の原爆雲が出来るとなると思いました。また、太陽の表面温度6000℃を越える7000℃という信じられないくらい高い温度のものが落下してくると思うとゾッとします。このようなさまざまな悪条件が重なったからこそ原爆での被害は拡大したのだと思いました。先生の話を聞いて、恐しい



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/2

と感じました。しかし、実体験者の方の苦しみとは程遠いのだ
と知り、これからは、原子爆弾が「度と付けられない」ような社会
にしていかなければいけないのだと深く感じました。改めて
原爆の恐ろしさを伝えてくださり、本当にありがとうございました。
また、この貴重な経験を活かし、生きていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

今日は、僕たちに原爆のおそろしさについて教えるに
来て下さり有難うございました。今まで思っていた原爆の
予想をはるかに超えていました。太陽よりも1000も高い
ものが頭上にあつたと考えるとおそろしくてたまり
ません。原爆は「おそろしさ」たった5文字に表せる
ようなものではなく、想像が及ばないような
怖さや苦しさがあつたのだと思いました。

そんな原爆の前提の戦争はとても惨めなものだつたと
思います。たった一つの出来事でその人の未来を苦しめて
しまい、戦争はただ人口に苦しみをもたらし、なぜ
こんなことをしたのか不思議でたまりません。原爆で
市内が荒れている中、人を助けに行つた兵隊の善三さん
はとても勇気ある方だつたのだと思います。そして、その
体験や思いを受けついで多くの人に知らせようと
している池田先生の思いがとても分かりました。

今、そしてこれからできることは、ただ一つ。
それは、「原爆のおそろしさ」を忘れず、被爆者の
体験したことを無言にせず、未来にその思いを
残すことです。今日、深く学んだのはそれを学んだだけで



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 2

終わらせてしまったら、24万人の被爆者が学んだことを
無駄にしてしまう。もちろん、全国、世界中の人が
原爆はおそろしいことは知っているとは思いますが、
その「おそろしさ」を上回る恐怖があったことを
知ってほしいです。だから、これからは学んだことを
生かして原爆はなくすべきという思いを受け継ぎ、
何十年、何百年、何千年後にも残るようにしていきたい
です。本当に有難うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

✓

おいがしい中、大泉第四小学校に来て
くださり本当にありがとうございました。
池田先生の言話を聞いて、戦争のイメージが
すごく変わりました。太陽の表面より熱いと
知って本当にびっくりしました。たった17
の爆弾でもものすごい人数の方が亡く
なるんだなああと改めて知ることができました。
戦争のおそろしさと平和の尊さを知ることが
できた。自分が被害者の気持ちになっただけ
どうしていいかわからないと思ってしまう
ます。

今回戦争についてくわしく知ることが
できたと思います。もう二度と戦争
がおきないことを祈ります。

実際に戦争を経験した人が、後世
に伝えられなくなってしまっていますが、
言話を聞いた自分たちが今後戦争の
おそろしさを伝えていきたいと思っています。
貴重な時間を本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/7

池田先生は原爆について授業していただきありがとうございました。私は歴史の授業などで戦争、原子爆弾について軽く知っていました。池田先生にたくさんのお話を教えてもらい、たくさんのお話がありました。

改めて戦争が怖いと思い二度と起こしたくないと思いました。皮膚がはがれたりするのはもう恐ろしいです。

私が特に心に残ったところは、原子爆弾の温度が太陽でさえ6000℃なのに、そのまた1000℃あがった、7000℃ということにすごくおどろきました。そのことでまた、たくさんのお話があるんだと思いました。

こんなに危険な中でも生き残るのはとてもすごいと思いました。

原子爆弾について教えてもらい、とてもいい経験だと思いました。戦争のない世界にしたいと思いました。ほんとうにありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

池田先生、この前は原子爆弾について、教えて下さり、ありがとうございました。ぼくは、池田先生の特別授業を受講して、原子爆弾の恐ろしさや原子爆弾がどんなものが、そして、どんな効果を与えるのか、どのくらいの威力なのか、詳しく分かりました。

ぼくは池田先生の特別授業を受ける前は、原子爆弾が爆発したときにものすごく高い温度になることを知らなかった。ぼくは、原子爆には放射能と暴風しかないと思っていました。けれども、池田先生のおかげで、爆発したときの表面の温度が7000°、中心の温度が1000000°という、詳しい温度も分かりました。ぼくはこの特別授業を通して、原子爆弾の恐ろしさ、そして、原子爆弾がどのような物なのか、どのように人の命を奪うのか、分かりました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ハ

池田先生、この前は原爆について
教えて下さい、ありがとうございました。

ぼくは特別授業を受講し、原子爆弾の
恐ろしさを知り、原子爆弾は人類に必要の
ない兵器だと思いました。

ぼくがそのように考えた理由は、原子爆
弾は多くの人の命を一瞬のうちにうばい、
生き残ってもその大半はきずき命を失うがら
です。特に広島市の人口、35万人のうち
5人に2人、14万人が亡くなったことに
とても驚き恐怖を覚えました。そして、とても
ない熱線や音速よりも速い衝撃波、被爆す
ると健康に害をおよぼす放射線におそわれ
ると知り、原子爆弾はとても危なく、人類をほ
ぼすかもしれないと思いました。

今、世界には核の問題があります。ただ一
つの被爆国として、核兵器はい絶に向いて
歩んでいきたいです。改めて、池田先生、原爆
について教えて下さりありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生、今回は原爆についてのお話を聞かせていただきありがとうございます。私の生誕64年前にこの「平和」である日本に2回も原子爆弾が落ちて、おそろいものも落ちていなくなりました。恐怖と悲しみと、なまかな苦しみをお話を聞いてこの3つの感情が、もう伝えきれないほどに、込み上げてきました。

私はおそろい体験があります。それは、およそ7000℃の玉が空中にあることなどの様々です。

今の私には、分からないものなのだろうと思ったり。スカイツリーよりも低い高塔なのに7000℃という太陽よりも暑い温度の物体が自分がいる空にあると考えただけでぞっとしました。

また、義三さんが乗っているトラックの荷台に必死に上ろうとしている人を助けようとしている周りには、熱線ですぐに、スヤスヤと息絶えている人々などが居て、救おうとしたら、うでが落ちてしまったり。私は考えたりするだけで手のふるえが止まらなくなりました。

私はなかなか原爆についてお話を聞くことがなかった。この話を聞いたおかげで、少しでも他の人たちに原爆の恐ろしさを伝えていきたいと思います。改めて、今回本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

池田先生、原爆のことについて教えてくださり、ありがとうございました。私は、母が広島出身であり、原爆のことについて、いろいろ聞いたことがあるのですが、知らないことが多く、とてもおどろきました。とくに、太陽よりも熱いものが地上300メートルで爆発したということ知ったとき、想像をするだけで恐しく感じました。また、原爆資料館の熱さで皮膚がただれた女性の人形がきれいだぞということにも、とてもおどろきました。あの人形がまだきれいだぞということは、実体験をした人の恐怖は、はかりしれないのだらうと思いました。

私のひいおじいさんは、原爆からは助かったけれど、医師だったため、被災地で診療をし、放射能の後遺症で亡くなったため、原爆のおそろしさをあまり、聞くことができなかった。けれど、今回の授業を通してそんなことがあったのだということを知れました。また今度、原爆資料館や平和記念公園、そして原爆ドームも見に行ってみようと思いました。

本日は、おいそがしい中来てくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

池田先生原爆について教えてくださりありがとうございます。ぼくは、原子爆弾のおそろしさについて知って、もう二度とこんなことはおにしたくないと思いました。

ぼくは、池田先生話を聞いて、びっくりしたことがありました。びっくりしたことは、原子爆弾で、皮膚がはか^かれるのに人が生きていることにびっくりしたし、水の中にとびこんで水がぶつとる、じょうはつをして、体がとけていることにびっくりしました。ほかにびっくりしたことは、死体をはこんで、もやしということで、なぜかと言うと、もくなた人の死体を燃やすことはあるけどもやしかたや、死体を燃^燃やす所まで、おんじをしてはこぶことにびっくりしました。

ぼくは、この原子爆弾のはかりが、水かーしんでじょうはつをすることについて知れて、良かったです。おいそがしいなか、戦争について教えてくださりありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生、戦争のことや原子爆弾のことについて
教えてくれてありがとうございます。

とくに印象に残ったのが、一つ目は原子爆弾
温度などです。原子爆弾の温度は100万とて外からは
7000℃ 高さは600mでそんなものが自分たちがいる
上にあるなんてとてしひ、くりした。

二つ目は原子爆弾でパラシュートがなかったことです。

たくさんの戦争のマンガで原子爆弾にパラシュートがついて
いたがそれはちかしく「ラジオゾンデ」という爆風などを測る
物にパラシュートがついており人はそれをかんちがいして
と分かりました。

三つ目は死者数です。広島市の人口は35万人、だが
死者数が14万人で死亡率が40%にびっくりしました。

5人に2人が亡くなっていることが分かりました。

池田先生の特別授業を受講して新たに戦争の恐怖
を感じた。またこのような戦争が起こらないように自分ができる
ことはやりたいと思いました。

また大四小に来てください。

あらためてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

池田先生へ 本日は戦争やとくに原爆
 について話してくれてありがとうございます。今回の
 言話を聞いてはくは本当に戦争のおそろしさにつ
 いて知ることができました。原爆は太陽の表面
 温度よりも熱いという事が自分の中とてもお
 どろいたこととそれを人の手でつくることでき
 てしまうのではくはそんなものをぶれない世の中に
 したいなと思いました。またこのことを二度と
 おこさないためにもたくさんの人に知ってもら
 いたいと思えました。この戦争のおそろしさ
 を感ずることができたのは、池田先生の
 話し方も多にかたからたと思えます。原爆の
 たらす被害もとはかり知れないので人々はどうして
 も助かることのできないものな"ということも
 伝わってきました。ほくは已久めで今回の授業を通
 じて戦争のおそろしさ、その中の兵器について知ること
 ことができましたのでこのことを自分ができるとき
 他の人にも教え二度とおこらないように
 していこうと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

8/15
1/11

池田先生のお話を聞き、原子爆弾の怖さ、命の大切さが改めて分かりました。私は二年前、広島の実業博覧会と資料館を見に行きました。原爆博覧会の周りには、楽しそうに写真を撮っている人ばかりで、「原子爆弾。マダマにマダマい物ではないのか」と思っていました。しかし、資料館に行くと、被爆者のヒドイ姿、苦しんで川に飛び込む人々などのイラストや物が数多くありました。それだけでも強く心を打たれましたが、池田先生のお話を聞き、さらに原子爆弾への恐ろしさが増しました。私は燃えると言われても、「シワァ」と時間をかけて燃えると思っていました。が、あとがけもなくなり、しゅんて燃えてしまうと知り、おどろきました。また、原子爆弾が摩擦、爆発により7000℃という熱さになるということにもおどろきました。爆心地から遠い人は、まだ死ぬないが、大けがで、とても苦しんで亡くなったのだと思うと、とても悲しいです。罪のない人々を、苦しい思いをさせて殺すことは、あってはならないことだと思いました。わざわざ大泉第四小学校に、原子爆弾の恐ろしさなどの色々なことを教えに来て下さり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/1

戦争がまづりを知ってはいたけど、ここまでとは知らなかった。リトルボーイはガリバレル型原子爆弾は、ファットマン、もといインプロジョン型原子爆弾より威力が弱いとは言え、19000 TNTトンとか15000 TNTトンあるから、被害はやはり大きいと知った。元々は土木工事などに使われていた爆弾から人類は、なぜ、こんなに恐ろしいものをつくりだしてしまっただろうと、やはり、話を聞いて思った。やはり平和が一番だ、と思った。そして、もし争うとしても、ゲームが、スポーツの方が命を失う戦争より、いいと思った。自分は、今回戦争は二度と起こしてはならない、核兵器を作ってはならない意味を、改めてよく理解した。よく75年で広島はここまで復活したと思う。生がい、一度でもいいから、必ず、必ず、広島の実験館に行。て平和を世界にうたえたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

自分たちは戦争をしてはいけない。と今回の授業で改めて感じる事ができました。「がれきの世界こんな世界は自分では想像することができません。皮膚と服がくつき手がズル。と落ちてしまう。中でダブのような人々。こんなおとぎ話のような世界が実際にあったと考えると今までも恐怖で心が痛くなります。義三さんはトラックが来るのがおそくなったりと奇跡が重なったから助かたが方の人はいらしゃんで何の別れを告げることでもせずに死んでしまい原子爆弾はなんてひどいものなんだと感じました。広島の人口の40%約14万人の命をうばった原爆はなんとしてもこの世の中からなくさないといけないしそれが自分たちのやるべきことなのかなと思いました。昔の人々の思いがたまに原爆ドームをして戦争の歴史をしっかりと後世に教えないでいいと思います。今回は授業をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/1
池田先生、昨日はお急がしい中、大泉第四小学校
におこしいいただき、ありがとうございました。

僕は今回の特別授業で原子火暴弾、そして戦争の
恐ろしさをあらためて学ぶことができました。

原爆のしくみや義三さんたち、兵隊さんか、どれだけ
努力をしていたのか、よく分かりました。義三さんの
ビデオでも、義三さんが、言葉の出ないほど恐ろしい
体験をしたのか、感じとれました。

今回の授業で、あらためて、原爆の凶な兵器は
ふくらせはいけないと考えました。

義三さんが助けたくても助けられないという
まさに地ごくの凶な地で、何を考え、どう行動
したのか、鮮明に伝わってきました。

もうこのような悲劇を、二度と、くり返さ
ないためにも、自分たちのような若い世代
が、後世に語りついでいかねばならないと、
強く思いました。池田先生、私たちに
とても大切なことを学ばせていただき、
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/2

池田先生へ

今日は、私達のための授業をしていただき、

本当にありがとうございました。私は、今日の授業
で思ったことが3つあります。

1つ目は、原爆が爆発したときの熱さが太陽
を超える。ということです。私はそんなに熱い所
に行きたことかたが、鉄がとけたり体の水分が
うばわれるくらい熱いから、当時の人達は本当に
たろくなと思ひました。

2つ目は、義三さんがトラックで皆実町に向かっている
時に会った人達の事です。池田先生の言っていた
「区川恩をかかえた母親」という所で、お母さんは子供を
向うために必死で、自分を痛くて辛いはずなのに、かま
んして来てくれた、コイイなと思ひました。

3つ目は、御幸橋で会った姉弟の事です。弟はきっと
お姉ちゃんかたがを、大人かいてなくて、不安だったと
思うけど、お姉ちゃんを助けるために大人を探して
かまんばって、また小さいのに、すごいなと思ひました。お姉
ちゃんも痛くて不安だったと思うけど、痛いのをこらえて



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

2/2

涙を流さずかんぼつていて本当にすごいなと思いま
した。

最後に、私はこの授業のおかげで学んだことが
あります。それは、絶対に戦争は起こしてはいけない。
ということです。戦争は一瞬でたくさんの人の命を
うばってしまう。だから、自分のためだけでなく、周りの
人のためにも戦争を起こさないう。たにかたかか
していったらなと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/1

池田先生、原火暴のお話を聞かせてもら
いありがとうございました。

私は原火暴の話を聞きとても怖くて話の1
部と場面に泣いてしまいました。

でも池田先生のお父さんは75年前に原
火暴の系馬喰をしたと聞き、また怖くて泣きそうに
なりました。

でも私は池田先生の話を聞き兵隊さんは
たくさんのお仕事をしていると改めて分かりました。
私は、池田先生の話を聞く前、とても勇気が
必要でした。その理由は、私たちがこの話を聞いて
何を思うのか、と言う考えが私の中では豆真の中
にあたからでずなせかと言うと系馬喰もしていない
私たちが理解出来るのか、話を聞いて何を思うの
かなど、いろいろな考えが豆真の中にかんたからです
でも実際は泣いてしまうくらい怖いものだと
分かりました。広島に行く時は原火暴ドーナを見て
改めて何を思うかなどを感じながら行きたいです。
今日は、そかしい中ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

1/1

池田先生、3月5日(金)は原子爆弾が、戦争のことについて教えてくださりありがとうございました。

ぼくは今回、戦争のことについて知り、とても危険なことが分かりました。

原子爆弾というものが、たくさんの人々の命をうばい、今も被爆した人々を苦しめていると知り、なくしていくべきだと思いました。けれど、核兵器を簡単になくすことはできないため、まずは戦争をなくすべきだと思いました。それから、もと

原子爆弾について学んでいき、少しでもこの世界から戦争がなくなることを願いたいと思いました。

今回は、大泉第四小学校に来て、

原子爆弾や戦争のことについて教えてもらえてよかったです。

ぜひ、また原爆のことについて教えてください。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生、今回はほとくの知らない原爆の恐しさや、ひびきを聞かせて頂きありがとうございました。太陽よりも熱くさらに爆発する物が頭のすぐ上にあると想像した時は背すじがゾッとしました。終戦から75年たち、原爆を体験した方が少なくなっている中、お話を聞くことができて光栄です。この歴史の中の事件は、聞くことができたほくたちが後世に伝えていきたいと思うことができました。また投下され、75年たった今なお「原爆病」に苦しむ人がいることを知ったときは、心か痛みました。また、原爆の恐しさを知り広島に足を運びたいと思いました。伊豆の特別授業で心に残ったのは、トラックの荷台から人を助けようとしても助けられない苦しさを体験しました。もうこのような悲劇は起こしたくないと思いました。話を聞かせて頂き本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/1

私は、この授業を通して、原爆の、こわさやおそろしさについて知れました。

原爆は、広島におとされ、14万人の人が亡くなり、多勢の被爆者ができました。私は、こわくなり耳をふさいだりして、でも、原爆が行われた広島の人たちは、このこわさの何倍ものこわい思いをしているのだなと思いました。

そして、東京スカイツリーの高さから、7000℃の太陽よりも高い温度の玉がおちて来た。」ということが想像もつかないので、おどろきました。1000℃で鉄がとけて、落ちてくるときに3000℃だと、コンクリートも家もとけてしまうということがわかり、原爆はおそろしいなと思いました。今日は私たちに教えてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

私は、今まで、原子爆弾のことは知っていたけれど、今回話をじっくりと聞いて、単如争や、原子爆弾についての考えが変わりました。今までは、「そんなことあったんだ。」や、「すこしかったんたろうな〜」などと、軽く受け止めていました。でも、今回先生の話を聞いて、「え、そんなに大変なことがおきていたの!？」とおどろきました。実は、最近単如争に行った糸至馬食のある、いいおしいちゃんかたてしまいました。101才でした。私は、「このまま、単如争を体験した人かたくなってしまうと、世の中に記録は残るが、生々しい話や、単如争のおるかたなどは、のころたないんじ〜たないか。」と考えました。いいおしいちゃんから、単如争の話は聞いていましたので、たくさん知っています。このことを思ったのも、先生のおかげです。ありがとうございます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/1

池田先生おいそがしい中、原子爆弾について教えてくださりありがとうございました。

私は社会で教えてもらったくらいで、全然戦争について知らなかつたのだと思ひました。でも今回教えていただいたら、原子爆弾のおそろしさ、そして、戦争人の命とうはつことはしたくないと思ひました。原爆資料館や原爆ドームなど未来に伝えていこの大切さにも気づきました。

池田先生に、教えてもらったことを生かして、これから先、人の命は大切だということ、戦争は二度としないようにすることを忘れないうようにしたいと思ひます。今回は私たちのために教えに来てくださり本当にありがとうございました。私も何かできることがあったらしたいと思ひます。

おためて、今回ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

今回は、貴重なお話をしていただきありがとうございました。ぼくは、池田先生のお話を聞き、おどろいたことがろつありました。

1つ目は、エノラ・ゲイという名前の由来です。ぼくは、最初がどうしてエノラゲイという名前なのだろうと思いました。その後リベット大佐の母親の名前と聞いて、びっくりしました。

2つ目は、原子爆弾の表面温度についてです。池田先生がクイズを出した時に「太陽の方が熱い」と思いました。しかし、原子爆弾の表面温度の方が太陽より10000℃も熱いと聞き、そんなものが空から落ちてきたら大変になると思い、びっくりしました。

3つ目は、死亡率についてです。40%にも死亡率が及び5人に2人が死んだという現実を知りました。被爆者も24万人と聞き、びっくりしました。

ぼくは、戦争をしてはいけないと思いました。人に恐怖と不安感をあたえてしまうからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/1

今日は原爆先生の特別授業をしてもらい、ありがとうございます。ぼくは原爆の話を聴くのが好きです。でも、それほどこまで原爆のお話をしなさいか。この特別授業を通して、ぼくも、もう原子爆弾を使いたくないし、使わせたくなかないと思えました。原爆先生のお父様の池田義三さんの5分の動画をみていると、とても心が痛くなるのが分かりました。原爆資料館での写真を見た時、ぼくは、とても無惨だと思ったのに、義三さんはきれいだったと言っているのを聞き、あれできれいなのか、義三さんは、どんなものを見たのかわからず、そう思ってしまった。この特別授業を受け、ぼくは原爆資料館に行ってみようと思えました。義三さんにとってはきれいでも、ぼくにとっては無惨に見える、目をそらしたいと思うかもしれませんが、ぼくは目をそらさず、ちゃんと見ていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/1

池田先生、先日は原爆について貴重なお話をして下さり、本当にありがとうございます。私は、「原爆」というものの存在自体は知っていましたが、具体的にどんなものなのか、どのくらいの被害があったのかなどは分かりなかつたので、それを知る事ができてすごくためになりました。

特に心に残ったのは、実際に善三さんがご覧になった、灰色の世界と灰が焼けたたれてしまった被爆者の方々のことです。もし、私の住んでいるこの町に原爆が投下されたら、と想像すると怖くてなりません。家や学校は灰となり、友達や家族、大切な人たちは人間とも思えない悲惨な姿になったり、死んでしまったりする。その光景や恐怖は、きっと実際に体験した人にしか分からないのだと思います。でも、池田先生のお話を聞いて、そのおそろしさが一部だけでも私にも分かりました。

そして私が思ったのは、「戦争は起こしてはいけない、そして忘れてはいけない」ということです。ありふれた言葉だけれど、これが一番大切なと改めて思いました。戦争の恐怖をくり返さない、忘れないために私ももっと戦争について目を向けてみます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

リ

この度は原爆について教へてくださって本当にありがとうございました。ぼくはこのお話を聞いて、原子爆弾のおそろしさを知ることができました。熱線、衝撃波、放射線の三つ全てに人を殺す力があることを知りました。特に心に残ったのは千バット大佐が乗った、エノラゲイの尻前の由来が千バット大佐のお母さんだったことです。

もう一つは、爆発するときに現れる、球体の中心部分が100万℃もあり、表面も7000℃もあることを知ったことです。太陽の表面でも6000℃近くなので、本当に原子爆弾は怖いものだと知ることができました。

このようなことから戦争は必要だとはいえないし、核兵器などは造ってはいけないと思いました。

お忙しかしい中大泉 第四小學校に来てくださり、本当にありがとうございました。